

2023年度
第1回同志社スポーツユニオン総会



2023年6月3日

寒梅館ハーディーホール

同志社スポーツユニオン

同志社スポーツユニオン役員

2022年6月4日

〔名誉会長・最高顧問〕

名誉会長	長問	北村	光雄	1952年	(昭和27年)	卒・相撲部
最高顧問	問	佐野	修弘	1961年	(昭和36年)	卒・柔道部
最高顧問	問	濱	直樹	1966年	(昭和41年)	卒・アーチェリー部
最高顧問	問	豊原	洋治	1964年	(昭和39年)	卒・バドミントン部

〔執行部〕

会長	長	藤原	卓也	1980年	(昭和55年)	卒・柔道部
副会長	長	中井	雅夫	1977年	(昭和52年)	卒・カヌー部
副会長・関東支部長		桐山	輝夫	1976年	(昭和51年)	卒・ラグビー部
副会長・東海支部長		小栗	成男	1987年	(昭和62年)	卒・ゴルフ部

理事	長	佐野	聡伸	1992年	(平成4年)	卒・柔道部
副理事	長	長田	元剛	1984年	(昭和59年)	卒・ゴルフ部
副理事	長	仙元	井彦	1987年	(昭和62年)	卒・レスリング部
副理事	長	梅井	勝薫	1988年	(昭和63年)	卒・硬式野球部
副理事	長	新井	口子	1991年	(平成3年)	卒・硬式野球部
副理事	長	山田	淵裕	1991年	(平成3年)	卒・アーチェリー部
副理事	長	田村	英昌	1992年	(平成4年)	卒・フェンシング部
副理事	長	松岡	村孝	1992年	(平成4年)	卒・スキー部
副理事	長	平岡	馬成	1997年	(平成9年)	卒・アメリカンフットボール部
副理事	長	馬場	圭吾	2000年	(平成12年)	卒・ラクロス部

〔監事〕

監事	事	福川	雅之	1986年	(昭和61年)	卒・ゴルフ部
監事	事	近藤	千晴	1989年	(平成1年)	卒・ラグビー部

〔相談役・常任顧問〕

相談役	役	入江	平治	1952年	(昭和27年)	卒・水泳部
相談役	役	小山	利巳	1958年	(昭和33年)	卒・バレーボール部
相談役	役	松本	正博	1960年	(昭和35年)	卒・スキー部
相談役	役	大島	寅夫	1960年	(昭和35年)	卒・フェンシング部
相談役	役	岸本	晃一	1962年	(昭和37年)	卒・バドミントン部
相談役	役	宮川	勝也	1965年	(昭和40年)	卒・陸上競技部
相談役	役	丸山	英敏	1965年	(昭和40年)	卒・ボート部
相談役	役	久野	英勝	1966年	(昭和41年)	卒・ゴルフ部
相談役	役	安元	豊男	1968年	(昭和43年)	卒・柔道部
相談役	役	大日	常雄	1970年	(昭和45年)	卒・山岳部
相談役	役	高塚	武幸	1971年	(昭和46年)	卒・準硬式野球部
相談役	役	村本	和夫	1971年	(昭和46年)	卒・軟式野球部
相談役	役	西村	和彰	1972年	(昭和47年)	卒・ラグビー部
相談役	役	西村	和彰	1972年	(昭和47年)	卒・陸上競技部

常任顧問	問	榎野	広美	1973年	(昭和48年)	卒・射撃部
常任顧問	問	宇野	京貴	1973年	(昭和48年)	卒・スキー部
常任顧問	問	鷺江	京次	1975年	(昭和50年)	卒・バドミントン部
常任顧問	問	北川	長兵衛	1976年	(昭和51年)	卒・ソフトテニス部
常任顧問	問	田中	秀之	1977年	(昭和52年)	卒・アーチェリー部
常任顧問	問	福村	公紀	1978年	(昭和53年)	卒・バスケットボール部
常任顧問	問	中正	公一	1978年	(昭和53年)	卒・ラグビー部
常任顧問	問	中山	恭俊	1979年	(昭和54年)	卒・自動車部
常任顧問	問	山下	泰生	1985年	(昭和60年)	卒・弓道部
常任顧問	問	山下	泰生	1987年	(昭和62年)	卒・アーチェリー部

同志社スポーツユニオン委員会組織表

2023年6月3日

委員会名	担当業務	委員長	副委員長	委員
競技力向上委員会	① 強化のための条件整備 ② 大学・スポーツ支援課及び監督会との連携 ③ 法人諸学校との連携強化 ④ 技術力・精神力の向上のための講習会実施	(副理事長) 長田 敬市 1984 (S59) ゴルフ	澁谷 卓弥 1981 (S56) 硬式野球	岡本 裕 2001 (H13) レスリング 斉藤 俊 1997 (H9) バドミントン
総務委員会	① 総務全般 (事務局連携含む) ② スポーツユニオン活動方針クローズアップ強化 ③ 会則の修正、検討見直し ④ 各委員会との連携強化 ⑤ 各部協力体制の支援 (情報提供、活動活性化、スポーツユニオン不参加部への支援) ⑥ 「2025ALL DOSHISHA募金(同志社21stスポーツユニオン募金)」に関する件 ⑦ その他総務委員会に関する業務	(副理事長) 松村 昌子 1992 (H4) スキー	(副理事長) 馬場圭吾 2000 (H12) ラクロス	中西 幸 1988 (S63) 準硬式野球 林 諒子 2008 (H20) 剣道 上山(和泉) 薫 2017 (H29) フェンシング
事業委員会	① ゴルフ大会(年1回)の開催 校友会リユニオンゴルフ大会運営サポート ② 対外事業の企画 (関関同立スポーツ役員懇談会他) ③ 祝勝会 (毎年1月最終土曜日)、総会 (毎年6月、1月) の開催 ・祝勝会の新企画 (各委員会連携) を実施 ・祝勝会は競技力向上委員会連携にて表彰基準、表彰形式の見直し ④ その他組織事業委員会に関する業務	(副理事長) 平岡 成介 1997 (H9) アメリカンフットボール	(副理事長) 梅井 勝彦 1988 (S63) 硬式野球	南野真寛 1991 (H3) アメリカンフットボール 木下正大 1999 (H11) ラグビー 梶斗 弓子 2007 (H19) 射撃
企画委員会	① 当会の全般に関わる企画・立案業務 ② スポーツユニオン組織体制整備業務 ③ 同志社スポーツユニオン名鑑発刊に関する検討 ④ 同志社スポーツの広報 (周知) 活動業務 (卒業生・現役への当会歴史の周知を行い未来へ) ⑤ その他スポーツユニオン全般に関わる企画業務	企画委員会と名鑑(名簿)委員会を合体 (副理事長) 仙元 剛 1987 (S62) レスリング	(副理事長) 馬場圭吾 2000 (H12) ラクロス	金田麗那 2008 (H20) ソフトボール
財務委員会	① 財務全般業務 (予算、決算立案管理、終身会費、分担金) ② 各予算提案他⇒各委員会の積極的な分会支援 ③ HPウェブサイトサポーター、バナー広告に関する窓口作業 ④ その他財務委員会に関する業務	(副理事長) 田淵英幸 1992 (H4) フェンシング	睦月陽子 1999 (H11) 硬式野球部	
編集局	① 同志社スポーツユニオンホームページの運営 ② Facebook『Doshisha Sports Fanpage』の運営 (同志社スポーツアトムと共同) ③ ウェブサイトサポーター・ホームページ広告等の充実	(副理事長) 山口裕子 1991 (H3) フェンシング	牧本亜紀 1991 (H3) 陸上ホッケー	鳴海 葵 2017 (H29) フェンシング
青年幹事会委員会	① 関西在住の次世代を担うOB・OGの組織確立・運営 ② 各委員会、OB・OG会との連携強化 ③ その他青年幹事会に関する業務	(副理事長) 新井薫子 1991 (H3) 硬式野球	和歌清史 2004 (H16) 硬式野球	鳴海 葵 2017 (H29) フェンシング

各会メンバー
 * 執行役員: 会長・副会長・理事長・副理事長
 * 委員会委員: 委員会に所属する委員
 * 名誉会長・最高顧問・相談役・常任顧問: 会長が適宜召集を依頼する

学生支援担当	① 体育会本部支援 ② その他現役の学生自治支援に関すること	常任顧問 正村公一 1979 (S54) 自動車
--------	-----------------------------------	--------------------------

機関	担当業務	役職	メンバー
諮問機関 (コンプライアンス会議)	コンプライアンス全般	相談役 座長 委員 委員 委員 委員	丸山英敏1965 (S40) ボート・弁護士 松倉功治1996 (H 8) 硬式野球・弁護士 朴 大俊 1998 (H10) 陸上競技・弁護士 馬場智康1998 (H10) 射撃・弁護士 新藤勇介2000 (H12) 柔道・弁護士 馬場圭吾2000 (H12) ラクロス・弁護士

同志社スポーツユニオン 2023年度第1回総会

13:00～15:30
(司会) 理事長 佐野 聡伸

< 第1部 >

- 【開会挨拶】同志社スポーツユニオン会長 藤原 卓也
- 【来賓ご紹介】
- 【審議事項】 (議長)藤 原 会 長
1. 2022年度決算報告・2023年度予算(資料1) 田 淵 財 務 委 員 長
近 藤 監 事
2. 2022年度後期事業報告・2023年度事業計画(資料2)平 岡 事 業 委 員 長
3. 各部役員追加承認 (資料3) 松 村 総 務 委 員 長
- 【報告事項】
1. 各委員会報告.....同志社スポーツユニオンビジョン(2022年9月策定)より(資料4)
- a) 競技力向上委員会(資料5)..... 長田競技力向上委員長
b) 学生支援担当(資料6) 正村学生支援担当常任顧問
c) 青年幹事会(資料7) 新井青年幹事会委員長
d) 企画委員会(資料8) 仙元企画委員長
馬 場 副 理 事 長
e) 編集局(資料9) 山 口 編 集 局 長
2. 関東同志社スポーツユニオン(関東支部)活動報告 桐 山 関 東 支 部 代 表
3. 東海同志社スポーツユニオン(東海支部)活動報告 小 栗 東 海 支 部 長
4. その他 佐 野 理 事 長
- ・各部戦績(資料10)
 - ・同志社校友会卒業生アスリート支援金(資料11)
 - ・2022年度同志社大学商学部樹徳会新入会員スポーツ表彰者
 - ・2022年度同経会スポーツ賞(新設)
 - ・各部OB・OG会長・指導者一覧(資料12)
 - ・各部からのご報告
- 【講 評】 同志社スポーツユニオン最高顧問 豊原 洋治
同志社スポーツユニオン最高顧問 濱 直樹

< 第2部 >

【ご講演】

同志社大学体育会長 植田 宏文 先生

『同志社大学体育会の課題と発展』

【同志社カレッジソング】同志社大学應援團OB・OG会名誉会長 稲田 秀一様

【閉会の辞】同志社スポーツユニオン副会長 中井 雅夫

同志社スポーツユニオン2022年度予算・決算および2023年度予算(案)

	勘定科目	2022年度予算		2022年度決算		差額	
		予算	備考	決算	備考		
		(A)		(B)			(A)-(B)
特別会計 (スポーツユニオン基金)	収入						
	果実基金準備金	19,147,748		19,147,748		0	
	基金果実	526,250	基金52,625,000円を約1.0%で運用	526,250	基金52,625,000円を1.00%で運用	0	
	寄付金	0				0	
	計	19,673,998		19,673,998		0	
	支出						
	文具雑品費	20,000		13,872		6,128	
	印刷製本費	70,000		44,159		25,841	
	交通費	20,000		15,780		4,220	
	職員人件費	750,000		406,847		343,153	
賃借料	0		0		0		
寄付金	0		0		0		
果実基金準備金	18,813,998		19,193,340		-379,342		
計	19,673,998		19,673,998		0		
収入	前年度繰越金	13,686,555		13,686,555		0	
	終身会費	5,800,000	2022年度卒業生 @10,000×約580名	6,000,000	2022年度卒業生 @10,000×600名	-200,000	
	各部分担金	2,295,000	2022年度徴収分 @45,000×51部(※総会承認事項)	2,295,000	2022年度徴収分 @45,000×51部	0	
	会費	2,200,000	祝勝会	1,579,000	2022年度祝勝会会費 @7,000×176名+祝儀	621,000	
		150,000	連絡協議会 @5,000×30名	0	開催なし(学生支援としての懇談会のみ)	150,000	
		1,200,000	OBOG会長会議(7月・12月)	576,000	OBOG会長会議(9月1回) @8,000×72名	624,000	
		400,000	執行役員会 その他	112,000	執行役員会 その他	288,000	
		500,000	ユニオンゴルフ大会@5,000×100名	400,000	@5,000×80名		
	HP広告費	480,000	@120,000×4社	480,000	@120,000×4社 (※コロナ禍にて減少)	0	
	ウェブサポーター会費	150,000	@5,000×30名	165,000	@5,000×33名	-15,000	
	雑収入	300,000	グッズ販売・その他収入	269,242	グッズ販売・その他収入	30,758	
	寄付金	0		0		0	
	計	27,161,555		25,562,797		1,598,758	
	一般会計	支出					
		文具雑品費	50,000		267,816	事務局パソコン買い換え	-217,816
印刷製本費		300,000		354,770	役員改選による挨拶状	-54,770	
会合費		8,500,000	総会・祝勝会・連絡協議会・その他会議・OBOG会長会議・ユニオンゴルフ大会	3,479,994	祝勝会	3,313,074	
				454,766	ゴルフ大会		
				645,824	OBOG会長会議(9月1回のみ)		
				606,342	執行役員会・総会・その他		
専門委員会費		1,150,000	学生支援・企画・競技力・財務・事業・総務・編集局・コンプライアンス	244,997	学生支援・企画・競技力・財務・事業・総務・編集局・コンプライアンス	905,003	
関関同立スポーツOB・OG会費及び他大学交流会費		300,000		60,000		240,000	
慶弔費		150,000		86,563		63,437	
郵便・送料		500,000		335,127		164,873	
関東スポーツユニオン活動費		400,000		400,000		0	
東海スポーツユニオン活動費		400,000		400,000		0	
HP(ホームページ)運営費		370,000		330,000		40,000	
広告宣伝費		400,000	スポーツアトム・校友会広告掲載	60,000	スポーツアトム	340,000	
記念品費		1,000,000	卒業生バッジ・祝勝会表彰楯・記念品	1,514,898	卒業生バッジ・祝勝会表彰楯・記念品・「あゆみ」感謝状	-514,898	
雑費		100,000	祝勝会関係その他	48,746		51,254	
		400,000	販売用ネクタイ、バッジ作成費	0		400,000	
		50,000	各種手数料	22,252	各種手数料	27,748	
		600,000	2022年4～9月法人規定に伴う対応等	709,860		-109,860	
次年度繰越	12,491,555		15,540,842		-3,049,287		
計	27,161,555		25,562,797		1,598,758		

勘定科目		2023年度予算(案)		2023年度予算	
		予算 (C)	備考	予算 (C)	備考
特別会計 (スポーツユニオン基金)	収入				
	果実基金準備金	18,813,998		19,193,340	
	基金果実	526,250	基金52,625,000円を約1.0%で運用	526,250	基金52,625,000円を約1.0%で運用
	寄付金	0		0	
	計	19,340,248		19,719,590	
	支出				
	文具雑品費	20,000		20,000	
	印刷製本費	70,000		70,000	
	交通費	20,000		20,000	
	職員人件費	750,000		750,000	
	賃借料	0		0	
	寄付金	0		0	
	果実基金準備金	18,480,248		18,859,590	
	計	19,340,248		19,719,590	
一般会計	収入				
	前年度繰越金	12,491,555		15,540,842	
	終身会費	5,800,000	2023年度卒業生 @10,000×約580名	6,000,000	2023年度卒業生 @10,000×約600名
	各部分担金	2,295,000	2023年度徴収分 @45,000×51部	2,295,000	2023年度徴収分 @45,000×51部
	会費	2,450,000	2023年度祝勝会 @8,000×250名+御祝金等	2,450,000	2023年度祝勝会 @8,000×250名+御祝金等
		150,000	連絡協議会 @5,000×30名	150,000	連絡協議会 @5,000×30名
		1,200,000	OBOG会長会議(7月・12月)	1,200,000	OBOG会長会議(7月・12月)
		400,000	執行役員会 その他	400,000	執行役員会 その他
	500,000	ユニオンゴルフ大会@5,000×100名	500,000	ユニオンゴルフ大会@5,000×100名	
	HP広告費	480,000	120,000円×4社	480,000	@120,000×4社
	ウェブサポーター会費	150,000	@5,000×30名	150,000	@5,000×30名
	雑収入	300,000	グッズ販売・その他収入	300,000	グッズ販売・その他収入
	寄付金	0		0	
	計	26,216,555		29,465,842	
支出					
文具雑品費	50,000		50,000		
印刷製本費	300,000		300,000		
会合費	8,500,000	総会・祝勝会・連絡協議会・その他会議・OBOG会長会議・ユニオンゴルフ大会	8,500,000	総会・祝勝会・連絡協議会・その他会議・OBOG会長会議・ユニオンゴルフ大会	
専門委員会費	1,150,000	学生支援・企画・競技力・財務・事業・総務・編集局・コンプライアンス	1,150,000	学生支援・企画・競技力・財務・事業・総務・編集局・コンプライアンス	
関関同立スポーツOB・OG会費及び他大学交流会費	300,000		300,000		
慶弔費	150,000		150,000		
郵便・送料	500,000		500,000		
関東スポーツユニオン活動費	400,000		400,000		
東海スポーツユニオン活動費	400,000		400,000		
HP運営費	370,000		370,000		
広告宣伝費	400,000	スポーツアトム・校友会広告掲載	400,000	スポーツアトム・校友会広告掲載	
記念品費	1,000,000	卒業生バッジ・祝勝会表彰楯・記念品	1,000,000	卒業生バッジ・祝勝会表彰楯・記念品	
雑費	100,000	祝勝会関係その他	100,000	祝勝会関係その他	
	400,000	販売用ネクタイ、バッジ作成費	400,000	販売用ネクタイ、バッジ作成費	
	50,000	各種手数料	50,000	各種手数料	
職員人件費			240,000	事務局スタッフの補助手当	
次年度繰越	12,146,555		15,395,842		
計	26,216,555		29,465,842		

スポーツユニオン活動財産目録

ゆうちょ銀行	12,161,653
京都銀行	3,169,193
郵便振替口座/01010-6-50308	0
小口現金	209,996
合 計	15,540,842

統一名簿財産目録

ゆうちょ銀行 普通口座	1,173,044
ゆうちょ銀行 振替口座/01010-6-50308	651,044
小口現金	18,606
合 計	1,842,694

2023/5/12 作成

※ 2023年度今出川トレーニング施設確保事業(民間ジムとの提携)の初期費用に統一名簿財産を使用する件、2022年度第2回総会(2023/1/28)にて承認済

監 査 報 告 書

同志社スポーツユニオン 2022 年度（2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日）決算報告（一般会計・特別会計（スポーツユニオン基金））に関し下記書類を監査した結果、当年度における経理状況および全財源の使途を正当に示すものであることを認めます。

記

【一般会計】

1. 2022 年度決算報告書
2. 金銭出納帳
3. 支払い伝票綴
4. 預金通帳

【特別会計（スポーツユニオン基金）】

1. 2022 年度決算報告書
2. 特定支出準備金明細書
3. 業務別執行状況明細表

【預貯金一覧表】

1. 財産目録

2023 年 5 月 18 日

会計監査

福川 雅之

福川 雅之 

近藤 千晴

近藤 千晴 

2023/5/31現在

2023年度同志社スポーツユニオン運営各部分担金

部名	振込状況
アーチェリー部	完結
合気道部	完結
アイスホッケー部	完結
アメリカンフットボール部	完結
バドミントン部	完結
馬術部	完結
バレーボール部	完結
バスケットボール部	完結
ボードセイリング部	完結
ボクシング部	完結
ボート部	完結
ボウリング部	完結
フェンシング部	完結
フィギュアスケート部	完結
ゴルフ部	完結
ハンドボール部	完結
居合道部	完結
自動車部	完結
自転車競技部	完結
柔道部	完結
準硬式野球部	完結
カヌー部	完結
空手道部	完結
剣道部	完結
航空部	完結

部名	振込状況
硬式野球部	完結
弓道部	完結
軟式野球部	完結
日本拳法部	完結
ラグビー部	完結
ラクロス部	完結
レスリング部	完結
陸上ホッケー部	完結
陸上競技部	完結
サッカー部	完結
山岳部	完結
ソフトボール部	完結
ソフトテニス部	完結
水泳部	完結
スキー部	完結
相撲部	完結
スピードスケート部	完結
射撃部	完結
少林寺拳法部	完結
体操競技部	完結
卓球部	完結
テニス部	完結
トライアスロン	完結
ワンダーフォーゲル部	完結
ヨット部	完結

同志社大學應援團	完結
----------	----

合計	¥45,000 × 51部 = ¥2,295,000
----	----------------------------

*アトムは分担金は不要で2010年1月30日総会にて決定

同志社スポーツユニオン事業報告（2023年1月～2023年5月）

1. 2022年度第2回同志社スポーツユニオン総会 出席：48部1団体 計201名
日 時 2023年1月28日（土）
場 所 ホテルオークラ京都
2. 2022年度同志社スポーツユニオン祝勝会表彰式・懇親会
日 時 2023年1月28日（土）
表彰式：17時～18時30分 出席：現役学生147名
来賓、ユニオン計308名
(49部1団体)
懇親会：19時～20時30分 出席：来賓、ユニオン計306名
(49部1団体)
場 所 ホテルオークラ京都
3. 同志社スポーツユニオン青年幹事会「2023 Winter Meeting」
日 時 2023年2月18日（土） 16時～
場 所 キャンパスプラザ京都
4. 同志社スポーツユニオン東海支部第12回総会
日 時 2023年3月10日（金）
場 所 ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋
5. 同志社スポーツユニオン青年幹事会 『応援に行こう！企画』
～硬式野球部 早稲田大学定期戦～
日 時 2023年3月21日（火・祝）
場 所 皇子山球場
6. 同志社スポーツユニオンゴルフ大会
日 時 2023年5月20日（土）
場 所 亀岡カントリークラブ

同志社スポーツユニオン事業計画（2023年6月～2024年3月）

1. 2023年度同志社スポーツユニオン第1回総会
日 時 2023年6月3日（土） 14時～
場 所 同志社大学今出川校地寒梅館ハーディーホール
2. 関東同志社スポーツユニオン 各部代表者、副代表者会議
日 時 2023年7月5日（水） 18時45分～
場 所 東京サテライトキャンパス

3. 同志社スポーツユニオン青年幹事会「2024 Summer Meeting」
日 時 2023年7月22日(土) 16時～
場 所 キャンパスプラザ京都
4. 同志社スポーツユニオン夏のOB・OG会長会議(拡大会議)
日 時 2023年7月26日(水) 15時30分～
場 所 ホテルオークラ京都
5. 同志社スポーツユニオン各部部長先生を囲む懇親会
日 時 2023年7月26日(水) 18時30分～
場 所 ホテルオークラ京都
6. リユニオン全同志社人ゴルフ大会(同志社校友会主催)
日 時 2023年10月14日(土)
場 所 亀岡カントリークラブ
7. 同志社スポーツユニオン関東支部総会
日 時 2023年10月22日(日)
場 所 学士会館
8. 同志社スポーツユニオン東海支部代表者会議
日 時 2023年11月10日(金)
場 所 名鉄グランドホテル
9. 関関同立スポーツ関係者OB・OG懇親会
日 時 2023年11月15日(金) 18時30分～
場 所 ホテルオークラ京都
*役員、各部OBOG会長会議幹事出席
10. 連絡協議会(体育会本部との協議会・開催方法については未定)
日 時 2023年12月 <未定>
場 所 未定
11. 同志社スポーツユニオン各部OB・OG会長会議・各部OB・OG会長懇親会
日 時 2023年12月23日(土) 15時～
場 所 ホテルオークラ京都
12. 2023年度同志社スポーツユニオン総会・祝勝会
日 時 2024年1月27日(土)
場 所 ホテルオークラ京都
13. 同志社スポーツユニオン東海支部第13回総会
日 時 2024年3月8日(金)
場 所 ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋
14. 同志社スポーツユニオン70周年記念総会・祝賀会 <詳細未定>
日 時 2024年6月1日(土)
場 所 ホテルオークラ京都

2023. 6. 3

同志社スポーツユニオン役員新規推薦者（案）

※同志社スポーツユニオン総会承認事項

【各部推薦】

常任理事

部	名	氏名	卒年	学部
テニス部	部	港章	1975	(S50)・工
テニス部	部	岩寄 正延	1976	(S51)・経済
テニス部	部	藤井 太郎	1980	(S55)・文

3名

理事

部	名	氏名	卒年	学部
軟式野球部	部	大倉 廣継	1981	(S56)・経済
テニス部	部	河島 正臣	1980	(S55)・工
ソフトテニス部	部	山田 俊男	1985	(S60)・文

3名

同志社スポーツユニオンビジョン

2022年9月策定

01 / 理念

02 / 目的

【理 念】

- ・同志社建学の精神である「良心教育」に基づき、スポーツを通じた人格形成に重きをおき「知・徳・体」の調和のとれた一国の良心となるべき人物を育成します。
- ・フェアプレー・ファイティングスピリット・フレンドシップの3F精神の体現を行います。
- ・グローバルに活躍するアスリートの育成、人物の育成に努めます。

【目 的】

- ・本会は同志社スポーツの振興と現役学生・アスリートへの有形無形の支援を図ると共に、体育会各部OB・OGの結束と相互の親睦を図り、母校の発展に寄与することを目的とします。

03 / 強い同志社実現のための施策

四つの宣言

1. 競技力向上
2. 学生支援
3. 情報発信強化
4. 組織強化

2

1. 競技力向上

1) 練習環境、トレーニング施設の充実

- ・今出川エアートレーニング施設確保、民間アスレチックジムとの提携
- ・京田辺校地トレーニング施設の有効活用
- ・大規模施設整備時における大学への提言・各部要望調整

2) 各学部への推薦拡大要請

- ・各学部との推薦協議（拡大要請）
- ・各部強化戦略にもとづく優秀アスリートの獲得

3) 現役アスリート意識向上

- ・様々な講演会の開催（各部好事例の紹介、強化に繋がる資格の紹介・取得支援など）

4) スポーツ支援金、奨学金など経済的支援の整備強化

- ・学校法人同志社、同志社大学、同志社校友会との連携
- ・2025ALL DOSHISHA募金による強化費の充実 *活動費への申請手続きの簡略・円滑化、利用対象範囲の拡大を大学と協議

5) 指導陣充実のための支援

- ・企業より派遣される外部指導者受け入れ体制の協議

6) トップアスリート支援

- ・強化指定選手、指定選手候補のリストアップと支援
- ・OB・OGトップアスリートのリストアップと支援

3

2. 学生支援

1) 体育会本部活動充実への支援

- ・学生の主体性が発揮できる体制構築
- ・定期的な相談会の実施

2) コンプライアンス強化と意識向上

- ・コンプライアンス会議メンバー（弁護士）による定期的な講習実施
- ・各部OB・OG会並びに指導陣とも連携したコンプライアンス啓蒙活動の強化

3) 栄養サポート

- ・アスリート食の拡充（メニュー提案、他部・他大学事例紹介）

4) 学業サポート体制

- ・アフターコロナに関する対策（リモート授業の充実による学業との両立支援）

4

3. 情報発信強化（広報活動の拡大）

1) 同志社スポーツの露出拡大と認知向上

- ・WEBサイト（ホームページ）、SNSによる発信強化
- ・メディアとの交流促進
- ・同志社スポーツアトムとの連携

2) 各部OB・OG会ならびに会員への情報共有充実

5

4. 組織強化

- 1) OB・OG会長会議、拡大OB・OG会長会議を通じて各部連携推進
- 2) 関東同志社スポーツユニオン(関東支部)、
東海同志社スポーツユニオン(東海支部)との連携強化
- 3) 青年幹事会充実（次世代のための種をまく）

6

04/同志社スポーツの指針

【同志社スポーツのめざすところ】

1. 強くて勝てる同志社スポーツ
2. 人を造り育てる同志社スポーツ
3. 楽しく友情を深める同志社スポーツ

【部の三原則】

1. 正しい言葉使いと礼儀作法を身につけること
2. 自ら考え進んで機敏な行動をとること
3. 約束事の履行とモラルの高揚および時間厳守
そして各々のスポーツを好きになって上達してほしい

7

1、今出川トレーニング施設設置の進捗について

各部監督に利用希望アンケート結果（ご回答 49 部中）35 部が利用希望又は利用検討
まずは第一弾として利用予定者 10 人以下の 5 部選考（当該監督にご意思確認中）

効果確認のため利用部には毎月報告をいただく予定

同志社スポーツユニオンとゴールドジムとの法人契約（6 月から）

今出川店・烏丸店・二条店 利用可能

チケット都度利用料 550 円チケット 5 部に 100 枚ずつ合計 500 枚配布（対象 29 人一人あたり 17.3 枚）

想定利用期間 3 カ月から 4 カ月で第 2 弾検討

今後の企画予定

2. 「ジュニアアスリート食検定の受験」への 補助

開催時期 令和 5 年 4 月から随時受講・受験開始

目的) 試験勉強を通して、正しいアスリートとしての食の知識を身につけること 食に対する関心へのきっかけ作り 現状) ラクロス部員のみ受験済み、PR も担っている

課題) 予算の策定と運営企業との価格交渉、受験者の選定

【試験内容概要】受験料 12,500 円（WEB 講座受講費込）年 10 名程度受験料半額補助予定
・試験時間 30 分（選択式）、
・試験方式 WEB 試験、100 点中 90 点以上で合格、合格証発行 WEB 講座を受講し、その講座内容から出題される試験です。

体育会本部行事や青年幹事会とも連携しも以下 3, 4, も企画できればと考えています。

3. 「日本ゴルフ協会のメンタルトレーナーによる講演会」開催時期 未定

目的) 選手のメンタル力向上 現状) 講演オファー済み

対象者) ユニオン登録者の学生または、本学学生全体

予算) 謝礼程度をユニオンで負担予定

2023年6月3日

学生支援担当（常任顧問） 正村 公一

学生支援報告

コロナ禍による学生支援停滞の解消と体育会事業運営の適正化を目指す。

① 体育会・スポーツユニオン懇親会(4月16日)

出席者：体育会本部4回生幹部（委員長、副委員長、各担当委員長）

体育会長、学生支援機構スポーツ支援課長

スポーツユニオン会長、理事長、学生支援担当

体育会長、スポーツ支援課長にも出席頂き、体育会常任委員会の基本的役割をはじめ、予算案を含めた事業計画と決算等の必要性を確認した。

体育会長を中心とした各部部長のコミュニケーションも進んでいるとお聞きした。

また、体育会準会員となる同志社女子大学の学生が大会に参加する際の対応についても検討した。

② 体育会会計細則の作成について(5月16日、5月30日)

事業単位の予算決算を明確にし、適正且つ解り易い会計のルールを体育会各部の会計とリンクしたものを、専門家のアドバイスを受けながら作成する。

③ その他

活動準備金委員会、資格審査委員会等、体育会組織における委員会の意義を確認し、本来の活動をサポートする。

以上

青年幹事会活動報告 & 予定

青年幹事会委員長 新井薫子

副委員長 和歌清史

1. 青年幹事会の活動について

青年幹事会は、設立当初の活動方針である①現役支援(就活支援・試合応援)②幹事相互の結束と交流(交流会・試合応援)をもとに、Meeting(年2回予定)や「応援に行こう!」を通して、クラブや学年の垣根を越えて、青年幹事同士が交流し、同志社スポーツの未来のために、活動を行っております。青年幹事以外の方もご参加いただけますので、クラブ内でもお声がけいただき、同志社スポーツの未来を語り、同志社愛を深める機会にしてください。

2. 2022年度活動報告

(1) Meeting

① Summer Meeting 8月28日(日)

テーマ:「硬式野球部秋の展望、プロ野球・アマチュア野球のあれこれ」

硬式野球部監督 花野巧氏(S51)

② Winter Meeting 2月18日(土)

テーマ:「同志社らしさって何?」

スポーツ支援課長 河村秀明氏(前ボクシング部監督/H12)

ボート部監督 武田知也氏(体育会監督会 副幹事長/H8)

(2)「応援に行こう!」企画

- ・9月3日 硬式野球(対京大戦)、アメリカンフットボール(対関大戦)
- ・10月22・23日 硬式野球(同立戦)
- ・11月20日 ラグビー(対近大戦)
- ・3月21日 硬式野球部(対早稲田大学)

3. 2023年度活動予定

(1) Meeting

① Summer Meeting 7月22日(土) 16:00～(予定) 於:キャンパスプラザ京都

テーマ:「ラグビー部秋の展望、ラグビーのあれこれ(仮)」

ラグビー部監督 宮本啓希氏(H20)

ラグビー部 BK 統括コーチ 橋野皓介氏(H21)

② 校祖墓参 11月 or 12月 * 日程・時間調整中

③ Winter Meeting 11月 or 12月 * 日程・時間調整中

テーマ:「同志社のあゆみ、同志社スポーツのあゆみ(仮)」

同志社スポーツユニオン 常任顧問 中村恭俊氏(弓道部・S60)

(2)「応援に行こう！」企画

ラグビー部、アメリカンフットボール部、ラクロス部、硬式野球部等の応援に
一緒に行きましょう！

4. 青年幹事会の企画について

各部指導者やスポーツ界・社会で活躍されている同志社 OB・OG よりお話しをお伺いする
機会を持ちたいと考えております。ご提案やご紹介も含め、ご協力をお願いいたします。
また、応援に行こう企画については、各部青年幹事からの声掛けをお待ちしております。

4. 青年幹事会の連絡について

「応援に行こう！」企画等のスケジュールの発信、企画の提案など交流の場として
青年幹事専用の LINE グループを作成いたしました。
青年幹事の皆さまはLINEグループにご登録をお願いいたします。



名鑑（統一名簿）の今後
～統一名簿に代わる部別・年度別会員リスト作成の検討について～

2023年6月3日（土）

副理事長・企画委員長 仙元 剛

1. これまでの経過

- 2020年 3月 名鑑（統一名簿）第10版発刊
- 2021年 8月 各部青年幹事、名鑑委員へのアンケート実施
- 2021年11月 青年幹事有志による座談会実施
- 2022年 4月 OB・OG会長、理事長・幹事長へのアンケート実施。
- 2022年 9月 OB・OG会長会議にてアンケート結果今後の方向性を報告
- 2023年 1月 総会にて、アンケート結果並びに今後の方向性を報告
※企画委員会、青年幹事会、総務委員会にて検討を継続

2. 今後について（2023年1月総会にて報告済、一部修正・追記）

※決定ではなく、今後の検討課題

- ①従来の冊子形式での発刊は行わない。
- ②各部 OB・OG 会事務局の同意を得た上で、スポーツユニオン事務局にて各部 OB・OG 情報を保持する。
- ③スポーツユニオン事務局にて保持する情報は定期的に更新する。
- ④各部 OB・OG 会執行部にのみ、数部程度を印刷・配布（記載項目は要検討）
- ⑤WEB サイトでの掲載を検討する。
(安全性が担保され、適切な費用で可能な場合のみ行う。)
同志社スポーツユニオンホームページ内の会員限定ページにて、
部名、卒年、氏名の掲載を検討したい。

3. 前述の方向性における検討事項

- ①ユニオン事務局での各部 OB・OG 情報保持の必要性
- ②保持する場合の情報項目と更新頻度
- ③各部へ配布を行う場合の掲載項目
- ④WEB サイト掲載に必要なセキュリティー度、掲載者個人への通知
- ⑤デジタル環境が十分ではない OB・OG への対応
- ⑥新規入会(卒業)時の把握方法

以上

同志社スポーツユニオンウェブサイト

<http://www.doshisha-su.com>

会 員 ペ ー ジ

ID : dsu-1954-whoarewe

PW : lalala-123

☆ 編集局からのお願い ☆

- 1) ご寄稿 各部現役・OBOG の戦績、ご活躍の内容など、記事や写真をお寄せください。
トップページ、トピックスにてご紹介いたします。
ご寄稿先：同志社スポーツユニオン事務局 E-mail jt-1spor@mail.doshisha.ac.jp
- 2) 運営支援 ○ウェブサイトサポーター（年間 5,000 円）
お申込内容（お名前、メッセージ等）をホームページに掲載
○バナー広告掲載（月 10,000 円）
協賛企業としてホームページに企業名を掲載、サイトリンク

お申込みは下記ウェブサイト内もしくは QR コードよりお願い致します。

<https://doshisha-su.com/supporter/form/>



以上

<現役学生>

【全国】

2月	ボウリング部	第53回全日本大学個人ボウリング選手権大会	男子の部	1.優勝	1一般 2個人	斉藤 翔	16 スポ健	3	男	※開催当時2年
			女子の部	1.優勝	1一般 2個人	戸塚 真由	06.商	4	女	※開催当時3年

1月	フィギュアスケート部	第95回日本学生氷上競技選手権大会フィギュア競技	7, 8級男子	3.3位	2学生 1団体					
			男子7・8級	2.準優勝	2学生 2個人	森口 澄士	06.商	4	男	開催当時3年
2月	アーチェリー部	第21回全日本学生室内アーチェリー個人選手権大会			2学生 2個人	上原 瑠果	16 スポ健	4	女	開催当時3年
3月	ボードセーリング部	2022年度全日本学生ボードセーリング選手権大学対抗戦	男子個人	2.準優勝	2学生 2個人	齋藤 雄悟	07.政策	3	男	開催当時2年
			団体	4.4位	2学生 1団体					
4月	水泳部	日本選手権2023	女子400m個人メドレー	3.3位	1一般 2個人	梶本 一花	16 スポ健	2	女	
			女子800m自由形	3.3位	1一般 2個人	梶本 一花	16 スポ健	2	女	
5月	ボート部	第101回全日本ローイング選手権大会	軽量級女子ダブルスカル	2.準優勝	1一般 2個人	清水 彩夏 東野	03.社会 16 スポ健	3 1	女 女	
	トライアスロン部	日本学生スプリングトライアスロン選手権	男子選抜(団体)	3.3位	2学生 1団体					
			女子選抜(団体)	3.3位	2学生 1団体					

【西日本・関西】

2月	フィギュアスケート部	第22回関西学生フィギュアスケート競技大会	1部女子7.8級	1.優勝	2学生 2個人	籠谷 歩未	5.卒業	4	女	開催当時4年
	ボウリング部	令和4年度関西学生個人ボウリング選手権大会	1部男子7.8級	1.優勝	2学生 2個人	本田 ルカス [※]	16 スポ健	3	男	開催当時2年
3月	スキー部	全関西学生スキー選手権大会	女子1部総合成績	1.優勝	2学生 1団体					10連覇
			クロスカントリー女子3×5キロリレー	1.優勝	2学生 1団体					
			クロスカントリー女子スプリント1.5キロフリー	1.優勝	2学生 2個人	渡邊 なな	06.商	4	女	開催当時3年
			クロスカントリー女子5キロフリー	1.優勝	2学生 2個人	渡邊 なな	06.商	4	女	開催当時3年
			クロスカントリー女子10キロクラシカル	1.優勝	2学生 2個人	渡邊 なな	06.商	4	女	開催当時3年
			チャンピオン大会女子回転	1.優勝	2学生 2個人	平井 若菜	06.商 [※]		女	
4月	ボート部	第8回西日本選手権競漕大会	男子舵手なしペア	1.優勝	2学生 2個人	福條 武琉 安陵 将太郎	06.商 06.商	4 3	男 男	
			自由組演武女子二段以上の部	1.優勝	2学生 2個人	高橋 希実 菱手 小雪	16 スポ健 03.社会	4 2	女 女	
5月	少林寺拳法部	第61回少林寺拳法関西学生大会	総合賞	1.優勝	2学生 1団体					
	馬術部	第58回 全関西学生馬術大会	馬場馬術	2.優勝	2学生 2個人	泉 和華子	03.社会	2	女	
	卓球部	関西学生卓球春季リーグ	女子団体	1.優勝	2学生 1団体					3シーズン連続

同志社校友会2022年度卒業生アスリート支援金支給決定者

部名	氏名	卒年(学年)	大会	成績	大会レベル	OP種目	ナショナルメンバー	備考
1	アーチェリー 安久詩乃	2021年卒	2022年度WORDCUPパリ大会個人 2022年度JOC指定強化選手	優勝	世界	◎	◎	2023ナショナルチーム選考大会 シード選手3/3位
2	アーチェリー 上原瑠果	3 回生	第64回全日本ターゲットアーチェリー選手権大会 FISUワールドユニオバレーションゲームズ2021最終選考会 第56回全関西アーチェリー選手権大会 2022年ナショナルチームメンバー	4位 準優勝 優勝	全国 全国 関西	◎	◎	2023ナショナルチーム選考大会 シード選手1/3位
3	アーチェリー 上山友裕	2010年卒	2022年ワールドアーチェリーパレードバイ大会 2022年パラアーチェリーワールドランキング大会 個人	優勝 2位	世界 世界	◎	◎	
4	ボート 櫻間達也	2019年卒	第100回全日本選手権 男子ダブルスカル	優勝	全国	◎	◎	2022/11ナショナルチーム合宿参加
5	射撃 中口 遥	2020年卒	第77回国民体育大会 10mエアライフル混合 2022ナショナルチーム	準優勝	全国	◎	◎	
6	水泳 林 希菜	3 回生	2022年日本選手権水泳競技大会200mバタフライ 2022年第19回世界選手権水泳競技大会日本代表200mバタフライ	優勝 9位	全国 世界	◎	◎	

同志社校友会卒業生アスリート支援金推薦規程

制定2023年2月1日
同志社スポーツコミュニケーション

(目的)

第1条

本規程は、2015年策定の同志社スポーツコミュニケーションに基づき、同志社スポーツより一人でも多くの日本を代表する選手を輩出するために、同志社校友会卒業生アスリート支援金及び同志社校友会が取決める他のアスリート支援について、候補者を同志社スポーツコミュニケーションが選考し、同志社校友会に推薦する手続等について定めることを目的とする。

(支援金候補者資格)

第2条

同志社スポーツコミュニケーションは、同志社スポーツコミュニケーションの会員又は同志社大学体育会に所属する学生のうち、次の各号のいずれかに該当する者から支援金候補者を選考するものとする。なお、同一人の候補者への複数回の選考を妨げない。

- ① 直近に開催予定のオリンピック・パラリンピック又は世界選手権の全日本強化指定選手に選出された者
- ② 直近に開催予定のオリンピック・パラリンピック若しくは世界選手権の日本代表若しくは日本代表候補に選出された者又は当該大会の日本代表を目指すレベルにある者

(選考委員会)

第3条

1. 選考委員会は、同志社スポーツコミュニケーション理事長、競技力向上委員長、諮問機関であるコミュニケーション協議委員会(弁護士)をもって構成する。各委員は、同志社スポーツコミュニケーションにより、年度ごとに選任する。
2. 次条第1項に基づき推薦された対象者の中から選考委員会による支援金候補者の選考後、同志社スポーツコミュニケーション会長の承認を以て、当該支援金候補者を同志社校友会へ推薦する。なお、上記選考後の異議申立はいかなる場合も受付けない。

(各節からの推薦)

第4条

1. 前条に規定する選考委員会で選考する支援金候補者の対象者は、各節OB・OG会代表者又は監督が本規定を基に資格を精査のうえ同志社スポーツコミュニケーションに推薦するものとする。
2. 推薦締切りの期日は選考委員会より通知する。

(支援金給付)

第5条

1. 支援金は、毎年度決定される同志社校友会卒業生アスリート支援金の予算に基づき、支援金候補者に支給されるものとする。支援金候補者の人数及び金額については、その都度、選考委員会にて決定する。但し、選考の結果、支援金候補者の総数が上記基準を超え又は上記基準に満たない場合の各支援金候補者への支給金額は選考委員会にて調整する。
2. 給付時期は同志社校友会にて支援金対象者決定後、同志社校友会より支援金対象者の個人情報逐一一括送金されるものとする。

(改廃)

第6条

この規程の改廃は、同志社校友会卒業生アスリート支援金選考委員会の協議を経て会長が行い、総会の承認を得るものとする。

附則

- 1) この規程は、2023年(令和5年)2月1日から施行する。

2023年度 各部OBOG会長一覧表

2023/5/31現在 ☆新任

クラブ名	氏名	卒業年	☆	クラブ名	氏名	卒業年	☆
1 アーチェリー部	塚本 耕二	1969(44) 商		28 弓道部	吉田 廣彰	1975(50) 商	
2 合気道部	門川 繁美	1970(45) 法		29 軟式野球部	田村 好司	1978(53) 商	
3 アイスホッケー部	加藤 尚平	1991(H3) 文		30 日本拳法部	坂井 人士	1982(57) 商	
4 アメリカンフットボール部	小中 正一	1973(48) 法		31 ラグビー部	中尾 晃	1989(H1) 商	☆
5 バドミントン部	小国 久美	1979(54) 法		32 ラクロス部	中川 慶太	1997(H9) 商	
6 馬術部	藤岡 璋光	1970(45) 商		33 レスリング部	川端 正昭	1966(41) 商	
7 バレーボール部	北村 孝文	1980(55) 文		34 陸上ホッケー部	伊藤 泰清	1982(57) 文	
8 バスケットボール部	中田 佳和	1984(59) 経済		35 陸上競技部	西村 彰	1972(47) 経済	
9 ボードセILING部	間宮 裕吾	1996(H8) 文		36 サッカー部	長谷川 正治	1969(44) 経済	
10 ボクシング部	内田 茂信	1983(58) 経済		37 山岳部	大日 常男	1970(45) 商	
11 ボート部	新井 喜範	1970(45) 商		38 ソフトボール部	菱田 良弘	1984(59) 商	
12 ボウリング部	伊達 靖司	1976(51) 法		39 ソフトテニス部	村内 卓司	1984(59) 法	
13 フェンシング部	柴田 雅久	1980(55) 工		40 水泳部	萩野 真	1979(54) 文	
14 フィギュアスケート部	井川 康子	1971(46) 経済		41 スキー部	高屋 由紀	1983(58) 文	
15 ゴルフ部	小栗 成男	1987(62) 商		42 相撲部	谷川 和正	1973(48) 経済	
16 ハンドボール部	富田 進	1971(46) 商	☆	43 スピードスケート部	猿丸 祐樹	2014(H26) 生命	
17 居合道部	東 義信	1970(45) 商		44 射撃部	國友 重明	1969(44) 工	
18 自動車部	野尻 健史	1966(41)商		45 少林寺拳法部	大橋 健司	1979(54) 法	
19 自転車競技部	今西 尚志	1993(H5) 商		46 体操競技部	大室 祐三	1981(56) 商	
20 柔道部	甲斐 信二	1979(54) 商		47 卓球部	辻元 孝	1978(53) 工	
21 準硬式野球部	勝部 憲二	1976(51) 商		48 テニス部	港 章	1975(50) 工	
22 重量学	藤本 喜偉	1963(38) 商		49 トライアスロン部	白戸 健治	1991(H3) 工	
23 カヌー部	田中 義胤	1979(54) 法		50 ワンダーフォーゲル部	佐々木 道生	1975(50) 文	
24 空手道部	名倉 徳和	1969(44) 商		51 ヨット部	水上 真吾	1983(58) 商	
25 剣道部	鶴沼 克彌	1976(51) 経					
26 航空部	西山 靖郎	1973(48) 法		同志社スポーツアトム	坂 祐三	1981(56) 文	
27 硬式野球部	上野山 善久	1984(59) 商		應援團(友好団体)	山梨 彰一	1983(58) 経済	

2023年度 体育会監督・コーチ一覧表

資料12

本リストは大学委嘱の監督・コーチとなっておりますが、各部により男女別チーム編成等事情が異なることと存じます。実情に沿った指導者リストを作成致したく存じますので、下記リストと相違のある部につきましてはスポーツユニオン事務局(jt-1spor@mail.doshisha.ac.jp)までご連絡をいただけますようお願い致します。

2023/5/31現在 ★新任

クラブ名		氏名	卒業年	新任	クラブ名	氏名	卒業年	新任	
1	アーチェリー部	監督	道永 宏	1979 商	28	弓道部	監督	藤村 剛史	1981 商
		コーチ	森本 鮎文	2014 経済			コーチ	内藤 哲郎	1968 法
2	合気道部	監督	和田 克利	1999 工	29	軟式野球部	監督	手塚 整廣	1981 商
		コーチ	中村 直樹	1989 文			コーチ	田村 好司	1978 商
3	アイスホッケー部	監督	池田 直樹	2000 文	30	日本拳法部	監督	赤井 優生	2011 商
		コーチ	関 工輔	2011 スポ健			コーチ	福嶋 晃輝	2016 スポ健
4	アメリカンフットボール部	監督	小宮 弘明	1983 経済	31	ラグビー部	監督	宮本 啓希	2009 商
		コーチ	橋詰 功	学外出身			コーチ	橋野 皓介	2010 社会
5	バドミントン部	監督	西山 智	2008 経済	32	ラクロス部	監督	肥田 一信	2003 法
		コーチ	村尾 勉	1984 文			コーチ	福田 剛士	2002 文
6	馬術部	監督	本田 正博	1977 商	33	レスリング部	監督	福田 耕治	1974 文
		コーチ	吉川 京太	2018 商			コーチ	岡本 裕	2001 文
7	バレーボール部	監督	脇坂 統	2004 商	34	陸上ホッケー部	監督	宮崎 淳	1995 商
		コーチ	水野 光雄	1976 商			コーチ	田中 孝次郎	2005 商
8	バスケットボール部	監督	加賀美 伸彰	2010 商	35	陸上競技部	監督	小川 智央	1989 文
		コーチ	村井 大陸	2019 スポ健			コーチ	新井 彩	学外出身
9	ボードセーリング部	監督	千菊 輝	2003 文	36	サッカー部	監督	望月 慎之	1995 商
		コーチ	村山 智紀	2020 法			コーチ	小川 雄生	2018 文情
10	ボクシング部	監督	木田 将也	2011 商	37	山岳部	監督	小谷 紘平	2013 工
		コーチ	小原 俊	2016 商			コーチ	仙田 裕樹	2020 理工
11	ボート部	監督	武田 知也	1996 経済	38	ソフトボール部	監督	杉原 恒久	1988 経済
		コーチ	田井 哲郎	1994 商			コーチ	寺井 美咲	2017 スポ健
12	ボウリング部	監督	上野 修平	2006 工	39	ソフトテニス部	監督	藤田 義雄	1983 商
		コーチ	齊藤 正浩	2006 経済			コーチ	花田 直弥	2003 商
13	フェンシング部	監督	岩井 盛和	1980 経済	40	水泳部	監督	樋口 浩三	1979 文
		コーチ	田淵 英孝	1992 文			コーチ	姫野 裕子	学外出身
14	フィギュアスケート部	監督	宮崎 克俊	1985 商	41	スキー部	監督	河野 元一	1998 法
		コーチ	多田 亮介	2010 工			コーチ	加茂 浩馬	2011 法
15	ゴルフ部	監督	奥中 基晃	2000 文	42	相撲部	監督	真利 順一	1987 商
		コーチ	山口 貴司	2003 経済			コーチ	南 恵亮	2007 法
16	ハンドボール部	監督	白井 広見	1992 文	43	スピードスケート部	監督	内山 駿	2014 経済
		コーチ	酒井 雅男	1987 商			コーチ	岡本 彩乃	2008 同女
17	居合道部	監督	プレイヤー・ホウ	2005 文	44	射撃部	監督	荒木 俊輔	2008 商
		コーチ	森 涼平	2002 文			コーチ	綾戸 真美	2015 商
18	自動車部	監督	石割 久嗣	2011 商	45	少林寺拳法部	監督	前川 明信	2000 工
		コーチ	仲 健太郎	2016 経済			コーチ	辻村 吉隆	2010 文
19	自転車競技部	監督	山形 武宜	1998 法	46	体操競技部	監督	益 和彦	1986 経済
		コーチ	川元 優佑	2018 商			コーチ	松岡 勇希	2018 スポ健
20	柔道部	監督	尾崎 猛朗	2006 法	47	卓球部	監督	福田 可信	1984 経済
		コーチ	中川 弘治	1992 商			コーチ	久保 陽	1977 経済
21	準硬式野球部	監督	奥野 彰二	1982 文	48	テニス部	監督	角田 博幸	2002 商
		コーチ	下須崎 太一	2021 文情			コーチ	吉備 雄也	学外出身
23	カヌー部	監督	今本 博	1987 商	49	トライアスロン部	監督	高田 耕平	1997 工
		コーチ	渡辺 昌弘	1992 工			コーチ	石橋 健志	2012 理工
24	空手道部	監督	土山 洋樹	1988 経済	50	ワンダーフォーゲル部	監督	中西 秀夫	1995 文
		コーチ	水野 高士	2008 商			コーチ	上田 航生	2018 法
25	剣道部	監督	小川 勇真	2006 経済	51	ヨット部	監督	兵藤 和行	1987 文
		コーチ	篠原 真太郎	2006 経済			コーチ	西村 秀樹	2013 商
26	航空部	監督	玉井 克典	1992 法	24	応援団チアリーダー部	監督	高橋 仁美	学外出身
		コーチ	三田村宏明	1994 商			コーチ	仲田 健	学外出身
27	硬式野球部	監督	花野 巧	1976 商					
		コーチ	川端 晃希	2016 法					

同志社スポーツユニオン会則

第1章 総 則

第1条 【目 的】

本会は同志社スポーツの振興と発展の為物心両面の援助を図ると共に、体育会各部OB・OG会の結束と相互の親睦を図り、母校の発展と充実に寄与することを目的とする。

第2条 【組織・名称】

体育会各部OB・OG会を以って組織し同志社スポーツユニオンと称する。

第3条 【事 業】

本会は第1条の目的を達成する為、次の事業を行う。

- 1) 祝勝会（毎年原則として1月に優秀部・優秀選手・各部々長・監督・コーチ等を招き開催）。
- 2) 親睦ゴルフ。
- 3) フレッシュャーズキャンプ・リーダーズキャンプ等の援助と指導。
- 4) 会員名簿の企画。
- 5) その他。

第2章 会 員

第4条 【会 員】

体育会各部OB・OG会に所属する者。

第3章 機 関

第5条 【役 員】

本会に下記の役員を置く。

- 1) 会 長 1 名
- 2) 副 会 長 若干名
- 3) 理 事 長 1 名
- 4) 副理事長 若干名
- 5) 常任理事 各部より若干名
- 6) 理 事 各部より若干名
- 7) 監 事 2 名
- 8) 顧 問 各部より若干名
- 9) 名誉会長、最高顧問、特別顧問、名誉顧問、常任顧問、相談役を置くことができる。
- 10) 必要に応じて役職を置くことができる。

第6条 【役員を選任】

- 1) 会長・並びに理事長は、総会に於いて会員の中から選出する。
- 2) 副会長は、会長が指名する。
- 3) 副理事長は、理事長が指名する。
- 4) 常任理事・並びに理事は、各部OB・OG会からの選出、及び会長が委嘱した者を総会で承認を得る。
- 5) 監事は、総会に於いて会員の中から選出する。
- 6) 顧問は、各部OB・OG会からの推薦、及び本会に特に功労のあった者より会長が委嘱する。
- 7) 名誉会長、最高顧問、特別顧問は、会長が委嘱し、総会で承認を得る。役員任期は定めない。
- 8) 名誉顧問、常任顧問、並びに相談役は会長が委嘱し、総会で承認を得る。
- 9) 常任理事、理事、監事、顧問、名誉顧問、常任顧問及び相談役の任期は2年とする。但し、再任は妨げない。

第7条 【役員の仕事】

- 1) 会長は、本会を代表し、会務を総理する。
- 2) 副会長は、会長を補佐する。
- 3) 理事長は、事業の実務の執行を指示し管理する。
- 4) 副理事長は、理事長を補佐する。
- 5) 常任理事及び理事は、具体的な実務の執行を行う。
- 6) 監事は、定時総会に於いて監査の結果を報告する。
- 7) 顧問は、重要事項につき会長の諮問に応じる。

第8条 【総 会】

- 1) 総会は、本会の最高の意思決定機関とし、次に掲げる事項を決議する。
 - イ) 事業報告及び収支決算
 - ロ) 事業計画及び収支予算
 - ハ) その他重要な事項
- 2) 総会は、定時総会及び臨時総会とし、定時総会は毎年2回6月と1月に開催する。
- 3) 臨時総会は、会長、もしくは常任理事会に於いて必要と認められたとき、又は加盟各部OB・OG会の3分の2以上の会員より要求のあった場合に開催する。

- 4) 会長は、総会を招集する時は総会日時・場所、及び会議に付議する事項を示し、招集期日の7日前迄に通知しなければならない。
- 5) 総会には各部OB・OG会々員は出席する事ができる。但し、議決権は各部1票とする。
- 6) 会長は議長となり議事の進行をはかり、議事は出席各部代表の過半数を以て之を決し、可否同数の場合は議長が之を決する。

第9条 【議事録】

会長は事務局に依頼して総会の議事録を作成しなければならない。

第10条 【役員会】

- 1) 会長・副会長・理事長・副理事長で構成し必要に応じて開催する。
- 2) 会長・理事長に任務遂行の支障が有る場合は、速やかに代行者を選出するものとする。

第11条 【常任理事会】

会長は、必要に応じて常任理事会を開催することができる。

第12条 【各部OB・OG会長会】

各部間の交誼を厚くし、スポーツユニオンの発展を助けるために各部OB・OG会長会議を設ける。
運営規則は別にこれを定める。

第13条 【支部】

- 1) 関東・東海在住のOB（OG）の親睦を計るとともに現役学生の支援に寄与するために、関東支部及び東海支部を設ける。運営規定は別に定める。
- 2) 名称は「関東同志社スポーツユニオン」及び「同志社スポーツユニオン東海支部」とする。

第14条 【青年幹事会】

若い世代の活動への参画意識を高め、5年先、10年先の同志社スポーツを支える人材を育成、輩出することを目的に青年幹事会を設ける。運営規定は別に定める。

第15条 【慶弔給付】

別途規定を定める。

第16条 【委員会】

- 1) 理事長は、事業計画の内容に応じて専門委員会を設置し、事業の円滑な推進運営を行うことができる。
- 2) 理事長は、各専門委員会の委員長及び委員を指名することができる。

第17条 【事務局】

同志社大学京田辺校地、京都府京田辺市多々羅都谷1-3に設置する。

第18条 【事業計画】

本会の事業年度は毎年4月1日に始まり翌3月31日に終る。

第4章 経費及び会計

第19条 【経費】

- 1) 会員は卒業時に規定の会費を納めなければならない。これを終身会費とする。
- 2) 本会の運営には、同志社スポーツユニオン基金の果実、及び寄付金、並びに終身会費を以て充当する。

第20条 【管理】

同志社スポーツユニオン事務局に於いて管理する。

第5章 会則の改正

第21条 本会則は、総会に出席した各部代表の3分の2以上の同意がなければ改正することはできない。

{附則}

- 1) 本会は、同志社スポーツ全体の意思疎通を図る為、監督会、並びに体育会とにより連絡協議会を開催することができる。
- 2) 本改正会則は1997年1月25日より実施するものとする。
- 3) 会則一部改正 1998年1月31日 {附則}3) 改正
- 4) 会則一部改正 2003年6月7日 第3章第13条を付加（以下条項繰り下げ）
- 5) 会則一部改正 2004年6月5日 第3章第13条を付加（以下条項繰り下げ）・第16条改正
- 6) 会則一部改正 2008年6月7日 第3章第5条10) を付加
- 7) 会則一部改正 2009年1月31日 第3章第13条2) を付加・第14条を付加（以下条項繰り下げ）
- 8) 会則一部改正 2010年6月5日 第3章第13条1) 2) 改正
- 9) 会則一部改正 2011年6月4日 第4章第19条改正
- 10) 会則の一部改正 2014年6月7日 第3章第5条9) 改正・第6条7) 改正・第6条8) を付加
- 11) 会則の一部改正 2022年6月4日 第3章第5条5) 6) 8) 改正・第6条9) を付加・{附則}3) 4) 5) 7) 8) 9) 10) 改正・{附則}11) を付加